



平成 28 年 2 月 8 日

各 位

会社名 株式会社 関 電 工  
代表者名 取締役社長 水江 博  
(コード番号 1 9 4 2 東証第 1 部)  
問合せ先 経 理 部 長 杉 崎 仁 志  
(TEL 0 3 - 5 4 7 6 - 2 1 1 1)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 1 月 29 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 466,000	百万円 12,000	百万円 12,500	百万円 7,200	円 銭 35.24
今回修正予想 (B)	455,000	14,300	14,800	8,000	39.16
増減額 (B - A)	△11,000	2,300	2,300	800	
増減率 (%)	△2.4	19.2	18.4	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	436,682	9,388	10,336	4,615	22.59

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 416,000	百万円 9,500	百万円 10,100	百万円 6,200	円 銭 30.35
今回修正予想 (B)	405,000	11,000	11,500	6,400	31.33
増減額 (B - A)	△11,000	1,500	1,400	200	
増減率 (%)	△2.6	15.8	13.9	3.2	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	389,193	6,824	7,781	3,806	18.63

修正の理由

利益面につきましては、堅調な民間建設投資を背景として屋内線工事の収益性が向上していることに加え、震災以降低迷していた配電線工事が回復基調にあることなどから、前回発表予想値を上回る見込みであります。なお、売上高につきましては、屋内線工事及び情報通信工事の減少などにより前回発表予想値を下回る見込みであります。

(参考)

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想値の内訳

・工事種別新規受注高・完成工事高予想 (単位：百万円・%)

	新規受注高 (H27. 4. 1～H28. 3. 31)		完成工事高 (H27. 4. 1～H28. 3. 31)	
	金額	構成比	金額	構成比
屋内線・環境設備工事	229,000	52.0	205,000	50.6
情報通信工事	36,000	8.2	30,000	7.4
配電線工事	139,000	31.6	137,000	33.8
工務関係工事	36,000	8.2	33,000	8.2
計	440,000	100.0	405,000	100.0

・得意先別新規受注高・完成工事高予想 (単位：百万円・%)

	新規受注高 (H27. 4. 1～H28. 3. 31)		完成工事高 (H27. 4. 1～H28. 3. 31)	
	金額	構成比	金額	構成比
東京電力	160,000	36.4	159,000	39.3
一般得意先	280,000	63.6	246,000	60.7
計	440,000	100.0	405,000	100.0

以上